

一中進路だより

市川市立第一中学校

令和4年12月14日 No.19

冬休みを目前に進路選択も様々な手続きを行う時期を迎えました。要項等の内容を再度確認し、必要な書類、手続き等漏れの無いように準備をお願いします。

出願手続きについて

(1) 出願

原則として生徒本人が手続きをします。窓口に行く場合は、出願期間中に行く日時を学年で指定します。一中に登校して調査書を担任から受け取り出願に向かいます。必要な書類一式、交通費等の準備を忘れずにしておいてください。郵送での出願は書類を揃え、高校側の指示を確認して期日に余裕をもって郵便局から郵送して下さい。ポストに直接投函するのではなく郵便局の窓口で簡易書留等の指定を確認して受け付けてもらいましょう。

※web 出願について

近年、私立高校の多くが web 出願を導入しています。細かい流れは高校ごとに違いますので、詳しくは各学校の募集要項で確認してください。おおまかな流れとしては、

- ①ネット上で、ユーザー登録を行い、ID を取得。
 - ②出願登録（学科や受験形態等、必要事項を入力。）
 - ③受験料振り込み（銀行振り込み、コンビニ、カード決済など）
（注）受験料振り込み後は訂正ができません。！！！！
 - ④完了メールが届く。
 - ⑤書類（調査書、写真票等）を郵送または持参。受験票が印刷可能になる。
（試験当日は各自で印刷した受験票を持参する。）
- ここまで終えて出願手続き完了。

家庭のパソコンでの作業が多くなりますので、保護者の方も一緒に入力の確認を行って頂けるようご協力をお願いします。操作でわからないことがあった場合は高校側に問い合わせてください。「高校へ来ていただければ一緒に作業をします。」と答えてくれる学校が多いと思います。

(2) 受験票

窓口出願の際、調査書受領書（学校によってはない場合もある）と共に受け取ります。Web 出願では受験票は自分で印刷することになります。受験票は個人保管になりますので、失くさないようにすると共に、必ず受験番号を控えておきましょう。（試験当日はもちろん、入学手続きのときも使用します。）また、受験番号は担任にも報告してください。

12月15日から中学校の先生と高校の先生との入試相談が始まります。推薦入試の基準に達したからと言って、安心して気を緩めると大変なことになりかねません。科目試験のある人は、当然今の力以上の力を身に付けて試験に臨みましょう。作文や面接だけという人もこれからの生活がそのまま当日につながります。緊張感を持って、しっかり準備をしましょう。先日行われた一中の全体進路会議や15日からの入試相談では推薦試験の受験資格があるか否かの確認だけです。今後の学校生活へ

の姿勢や入試当日の内容によっては、残念な結果になりかねません。今まで通り、何事にも一生懸命に取り組み、落ち着いた生活を送りましょう。公立高校受検の皆さんは年明けに願書の準備を始めますので候補を絞っておきましょう。また、志願理由書が必要な高校は準備しておきましょう。

出願に向けて（主に県内私立）

窓口受付を行う高校については、窓口持参での手続きを予定しています。年明け後、一中に登校し、調査書等必要書類を受け取ってから出願に向かいます。郵送のみの場合は、締切日に間に合うように調査書等必要書類を受け取る日を担任と相談をして下さい。**学年で渡す日を設定します。**通常、県内、都内は簡易書留で投函から2日後が配達日となります。必着の場合は、余裕を1日として3日前を最終日として計算してください。検定のコピー等を調査書と一緒に郵送する学校等もあります。必要書類がすべて揃っているかよく確認しましょう。**県内私立や出願の早い県外私立は12月27日、28日の下記の時間に、県外私立は原則1月に入ってからとなります。また、都内私立高校については10日（火）に調査書を渡します。**県内私立、出願の早い高校を受験する生徒は下記をよく確認してください。

調査書等の郵送締め切りが早い高校について

県内私立高校と県外私立高校で1月15日（日）までに必着の高校については

12月27日（火）9：00～11：00

28日（水）9：00～11：00

に被服室で渡します。

1月16日（月）以降の必着締め切りの学校については、3学期がはじまってから渡します。

冬休み前までに自分はいつ、調査書を受け取るのかを担任の先生に必ず申し出るようにしてください。また、帰省等で上記の時間に受け取れない場合も事前に担任の先生に相談してください。基本は生徒本人が取りに来ますが、不可の場合は保護者の方が取りに来てください。（友達に預かってもらうことはできません）